

ISO行動指針 “5SとABCの徹底”

オオケン便り

お知らせ

<営業推進部>



皆様のご協力を得て全力で取り組んだ**広島市留学生会館の公募結果は、優先交渉権者（第1順位）に選定され、12月の広島市議会の議決を経て、5年契約を締結する予定ですので取り急ぎご報告させていただきます。**

SP担当部門では、一番の強みであるオクタノルムシステムパネルを使用し、主に中小企業会館（西区）、産業会館（南区）等でイベント会場の設営業務を手掛けています。新型コロナの影響で展示即売会や商談会の開催は減少していますが、新規の試験会場の設営業務は増加傾向にあります。発注者との信頼関係を築き継続契約に繋がりたいと思います。また、官公庁発注の入札物件にも積極的にチャレンジし、

売上の増加を目指します。

<広島市留学生会館>（国際交流・国際協力の拠点）

留学生会館設置20周年記念、2021留学生会館WEEKを11月6日（土）、7日（日）に実施しました。この催事において、日本語スピーチコンテスト・I-café・記念コンサートで、留学生の方たちが生き生きと発表、演奏等を行っているのを目の当たりにして、留学生等が国際交流、発表することを渴望していたことが、ひしひしと伝わってきました。特に、コンサートの演奏者5名が全員エリザベト音楽大学大学院在籍者や修了者で、居住者、元居住者であったことを大変嬉しく感じました。

<広島市中小企業会館>

11月5日津波防災の日、国土交通省気象庁の全国一斉「緊急地震速報」の訓練に参加しました。今回の訓練では「正確に知る」「実際に動く」「自らの安全を伝える」ことを確認すると同時に、安全確保行動1-2-3「DROP！（まず低く）」「COVER！（頭を守り）」「HOLD ON！（動かない）」について実践を行いました。**従業員一同、安全面について引き続き意識して行くと同時に、来館者に喜ばれる施設作りを継続してまいります。**

<クレンリネス事業部>

各病院事業所で毎年接遇研修を行っています。昨年はコロナの影響で規模を縮小しましたが、今年は病院内に場所をお借りして再開する予定です。お客様や同僚・上司など色々な人と関わる上で接遇やコミュニケーションは大切なものです。**外部講師による研修で4年目を迎え内容も充実しており、オフィスビルで勤務されている方も受講可能ですので、希望される方はクレンリネス事業部までご連絡ください。**

また、各オフィスビル事業所を対象にした研修も計画しており現在日程を調整中です。クレンリネス事業部の各社員が講師をつとめる予定で、後日ご案内しますので出席して下さい。

<セキュリティ事業部>

10/31の衆議院選、11/14の県知事選と立て続けに選挙があり、セキュリティ事業部では投票所における駐車場警備を実施しました。普段のスポット警備の規模をはるかに超える警備規模であった為、各現場だけでなく他の部署の協力も得て事故なく業務を終えることが出来ました。**ご参加頂いた方々はもとより様々な形でご支援頂いた皆さん、本当にありがとうございました。**なお選挙業務開始前のKYミーティングでは、業務中や制服の着用時に、政党や候補者の良し悪しなど政治に関する会話は絶対にしないように指導しています。警備業法には「他人の権利及び自由を侵害し、又は個人若しくは団体の正当な活動に干渉してはならない。」とありますので、厳守したうえで業務に当たってください。

<東京支店>

ビル管理、特に老朽化したビルで心配が絶えないのは給排水管です。

ところで、一般家庭キッチンの排水管詰まりの原因第1位は「油」だそうです。長年、排水管に蓄積してしまい、特に冬場に固体化した油が塞いでしまう現象が起きています。排水管には縦管・横管があり、多くの詰まりは横管です。勾配の関係で流れが緩くなり、詰まることが多いです。最近、百円ショップなどでも便利グッズが売られているので、業者を呼ぶ前に自分でできる方法を試すのも一つでしょう。そして、老朽化による排水管の詰まり・漏水は人間の身体と同じだとつくづく感じます。給排水管も人間の血管も、まずはまめな手入れや注意が大切です。



<FM事業部>



FM事業部では、10月～11月に各事業所において、冷房から暖房運転開始に備えて関連機器の点検整備（内部清掃、注油、絶縁測定等）を実施する時期です。点検整備作業は、作業手順を明確にすることにより作業毎の安全対策を確実に行って下さい。ちょっとした油断や不注意が重大事故に繋がることのないよう、**作業開始前には必ずKYミーティングを行い、『指差し呼称』を励行することで無事故・無災害に努めましょう。**また5S活動として、「挨拶をする」「業務に必要な工具類をいつでも使用できる状態にしておく」「使用した物は元の位置に戻す」「時間

を守る」「約束したことを確実に果たす」等誰でも出来ることですので、全員で取り組み徹底して行きましょう。

<安全衛生委員会>



今年も残すところ1か月余りとなりました。年末に差し掛かると何かと慌しくなり、事故が発生し易くなります。10月に発生した労働災害、11月に発生した通勤災害については思い込みや不注意が原因で、休業を伴う重大事故となりました。5S・ABCを徹底し、同様の事故が発生しないよう、安全に留意して頂きたいと思います。あとわずかとなった令和3年を無事故無災害で締めくくりましょう。ご安全に！！

<磨種(とぎぐさ)>

長引くコロナパンデミックの下、9月末自民党総裁選で岸田新総裁が生まれ10月初め第100代内閣総理大臣に指名、中旬には解散し10月31日衆議院総選挙。マスコミ大方の不利予想の中で結果は261議席という絶対安定多数となり、第二次岸田内閣が11月上旬に発足し新型コロナ対応や経済対策並びに脱炭素・米中対立の中で、予測困難なVUCA時代の難問解決へ向けて2021年初冬、不安と期待を背負って船出しました。



岸田内閣の行く手には前門に虎・後門に狼だろうとも百尺竿頭進一步、憂いに沈んだり・不幸にかこつけたり・冀望を失せるのではなく、春陽の期は近い・春の枝に花あり、夏の枝に葉あり、秋の枝に果あり、冬の枝には慰ありを常に発信し具体的政策で国民を鼓舞し続ける内閣を実現してほしい・・・郷土の先輩加藤友三郎総理は明治の時代に海軍軍縮条約に調印しシベリア撤兵を実現し世界平和の先駆けを示された、いま令和の時代に核兵器禁止条約批准や地球温暖化防止の実現に百尺竿頭進一步して頂きたいものです。

岸田内閣も中小企業のオオケンも、行く手に待つ全ての困難は『贈り物』だと考えて、常に春陽の期は近しだと言い聞かせ、創意工夫し5SとABCを実践しながら春夏秋冬幾山河を乗り越えて元気に存続を果たしたいものです。

岸田内閣も中小企業のオオケンも、行く手に待つ全ての困難は『贈り物』だと考えて、常に春陽の期は近しだと言い聞かせ、創意工夫し5SとABCを実践しながら春夏秋冬幾山河を乗り越えて元気に存続を果たしたいものです。